



活かそう

九州新幹線西九州ルート

新幹線を活かした地域づくりの取組みを
みんなで進めていきましょう。

新幹線活動レポート2月

□武雄市新幹線活用プロジェクト視察研修(2月19~20日)

5名の企画委員は先進地事例を学び新幹線を活かしたまちづくりへつなげるため、北陸新幹線の視察研修(長野県上田市)を行いました。北陸新幹線は、上信越・北陸地方を經由して東京都と大阪市とを結ぶ計画の整備新幹線で、平成9年に高崎から長野まで部分開業し、平成26年度末には長野から金沢まで開業予定。

新幹線開業における視察先の意見を報告します。



上田市役所より

◆良かった面

- ・上田~東京間が時間短縮され、都心への通勤、通学者が増えた。
- ・観光資源開発(千本桜まつり)を仕掛け、観光客が増加した。
- ・市内の別所温泉への観光客が増えた。企業立地が進んだ。

◆悪かった面

- ・買い物客が地元から都心へ流出した。

◆今後の取り組み

- ・平成26年に長野から金沢間が完成し全線開通すれば、上田市は単なる「通過都市」になるという危機感を持っており、どうしたら上田に降りて楽しんでもらえるかを検討していく。



別所温泉観光協会・旅館組合より

◆良かった面

- ・リピーターを増やすために接客やおもてなしの心について旅館、飲食店、商店が積極的に行動するようになった。
- ・外国人観光客が増えてきた(案内看板に英語表示を加えて作成し、言葉対策にも取り組んだ)。

◆悪かった面

- ・開通直後の観光客受け入れ態勢の不備。開通直後、客の急増に旅館の受け入れができず客を断らざるを得なかった。

◆今後の取り組み

- ・別所温泉を活性化していくには観光協会や旅館組合だけではなく、自治会や農業者、商店会、飲食店組合と一緒に取り組んでいく必要がある。
- ・別所温泉では県から助成を受け魅力創生協議会を設立した。その中でスローライフや地産地消、おもてなし、接客、特産品作り、情報の発信などに力をいれていく。

これらの意見を参考にし、今後、新幹線活用プロジェクトで新幹線を活かしたまちづくりについて検討していきます。



わたしたちの新幹線課

☎(23)9160



担当:松尾